

2020年度創価大学糖鎖生命システム融合研究所
共同利用・共同研究公募要項（共同研究費 応募資料）

本学では、これまで「糖鎖生命システム融合センター」として、設備の共同利用・及び共同研究に取り組んでまいりましたが、この度同センターを改組し、本年1月より「創価大学糖鎖生命システム融合研究所」として、新たに開所いたしました。本研究所では、糖鎖生物学と糖鎖情報学が真に融合した新しい学術分野を創出することを目的とし、生命科学の進歩に貢献したいと考えています。

糖鎖は生命システムの全てに関与する重要な生体分子ですが、その解析方法や重要性は糖鎖研究者以外の生命科学研究者には十分に理解されていません。生命科学の進歩のためには、生命科学のあらゆる分野において、ゲノムやタンパク質と同様のレベルで糖鎖を解析・理解・利用する必要があります。

そこで本研究所では、この度体制を強化するとともに、これまで蓄積してきた糖鎖生物学と糖鎖情報学のデータベース及び機器・設備を活用し、国内外の多くの研究者とともに実施する共同研究を募集します。

《募集内容》

1. 募集する共同研究について

- ・本研究所の研究者と共同研究を行っていただきます。（学生は共同研究者として認めません。）
- ・本研究所の研究分野別紙（「共同研究応募資料」の「共同研究テーマ」参照）に関連した研究課題を、研究者各自が設定して申請してください。
- ・応募に際し、研究代表者は所属機関の長（部局等の長も可）に共同研究の実施についての承諾を得てください。
- ・なお、申請にあたっては事前に本研究所の受入教員と十分な打合せを行ってください。

2. 申請資格者

国内外の大学、公的研究機関に所属し、公益性の高い研究・教育を行おうとする研究者（大学院生は除く）、または当研究所所長が適当と認める者。

3. 共同研究費（予算配分および執行方法）

- ・研究代表者に対して採否および決定額を通知します。
- ・採択された研究代表者への予算配分は行わず、原則として本共同研究で当研究所へ訪問するための旅費および消耗品等を負担する方法とします（上限 国内 10 万円、国外 20 万円）。
- ・旅費等の支払いは創価大学の関連規定等に基づいて行うこととします。

4. 研究実施期間

採択日から年度末(令和3年3月31日)までとする。

※継続を希望する場合は次年度以降に再申請することができ、最長で合計3年までとする。

5. 申請方法

(1) 別紙の申請書(様式1)を記入の上、メールで提出してください。

(2) メールの題目には「共同利用・共同研究申請書」と記載してください。

(3) 提出期限 令和3年1月31日(日)

(4) 送付先:創価大学糖鎖生命システム融合研究所事務室(理工学部事務室内)

メールアドレス : galsic★≡soka.ac.jp (★≡は@に置き換えて入力してください)

6. 採否について

本研究所の審査委員会を経て採否を決定し、メールで随時申請者に通知いたします。

採択された研究課題については、その課題名を当研究所のホームページで公開しますので予め御了承ください。

7. 採択後に提出が必要な書類

決定通知後、2週間以内に承諾書(様式2)をメールでお送りください。

8. 研究成果報告

共同研究者は、令和3年4月30日(金)までに「研究成果報告書」(様式3)を提出してください。

9. 本研究による成果の発表

本研究所による成果の発表は、必ず本研究による旨記載してください。

例(和文):本研究は創価大学 糖鎖生命システム融合研究所共同研究費の支援を受けて実施された。

例(英文): This work was supported by the GaLSIC collaborative research fund, Soka University, Japan

10. 問い合わせ先

本件に関する御質問、お問い合わせは以下までお願いいたします。

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236

創価大学糖鎖生命システム融合研究所事務室(理工学部事務室内)

TEL : 042-691-9400 FAX:042-691-9311

メール: galsic★≡soka.ac.jp (★≡は@に置き換えて入力してください)

1. 公募する共同研究テーマ

- (1) 糖鎖遺伝子(糖転移酵素・トランスポーター等)の機能に関する研究
- (2) 発生・感染・免疫・神経に関わる糖鎖研究
- (3) ヒト疾患に関連する糖鎖研究
- (4) 糖鎖データベースを利用する研究
- (5) 糖鎖関連データ解析を用いる研究(オミクス研究、機械学習を含む)
- (6) 糖鎖科学研究者の育成
- (7) 共同利用・共同研究拠点としての国内外機関との連携協力
- (8) その他 糖鎖に関連する研究

2. 利用可能なデータベースおよび機器設備

データベース・サーバ施設、共焦点レーザー蛍光顕微鏡、セルソーター、ラジオアイソトープ実験施設などが利用可能です。応募頂く研究に合わせて提案させていただきますので、受け入れ研究者とご相談下さい。

3. 連絡先一覧

各研究分野の担当教員(受入相談窓口) ※★≒は@に置き換えて入力してください。

西原 祥子 教授	shoko★≒soka.ac.jp
木下 聖子 教授	kkiyoko★≒soka.ac.jp
高瀬 明 教授	takase★≒soka.ac.jp
中嶋 一行 教授	nakajima★≒soka.ac.jp
坂部 創一 教授	sakabe★≒soka.ac.jp
篠宮 紀彦 教授	shinomi★≒soka.ac.jp
郷田 秀一郎 教授	goda★≒soka.ac.jp
榎谷内 晶 教授	togayachi★≒soka.ac.jp
藤原 和夫 准教授	fujiiwara★≒soka.ac.jp
伊藤 和義 講師	kazuyoshi★≒soka.ac.jp
細田 正恵 助教	mhosoda★≒soka.ac.jp
青木 英莉子 助教	eaoki★≒soka.ac.jp
畝見 達夫 教授	unemi★≒soka.ac.jp
池口 雅道 教授	ikeguchi★≒soka.ac.jp
伊藤 真人 教授	itomasa★≒soka.ac.jp
渥美 雅保 教授	matsumi★≒soka.ac.jp
川井 秀樹 教授	kawai★≒soka.ac.jp
笠松 大佑 准教授	kasamatsu★≒soka.ac.jp

4. 放射線業務従事認定申請書の提出

各共同研究において、本研究所でラジオアイソトープを使用される場合は、採択後、放射線業務従事者登録手続きが必要となります。

5. 遺伝子組換え実験、レベル2以上の微生物を利用する実験、及び指定毒素を利用する実験

各共同研究において、本研究所で上記の実験を伴う場合は、採択後、創価大学遺伝子組換え実験・微生物安全委員会の審査を経て承認が必要になります。

6. 各共同研究において、本研究所で動物実験を伴う場合は、採択後、創価大学動物実験委員会の審査を経て承認が必要となります。

7. ヒト及びヒトから得られた標本を対象とする研究

各共同研究において、本研究所で「ヒト及びヒトから得られた標本を対象とする研究」を伴う場合、予め所属機関の倫理委員会等での承認が必要です。また、採択後、創価大学人を対象とする研究倫理委員会または創価大学生命科学倫理委員会、もしくは両委員会による審査及び承認が必要になります。

8. ヒトゲノム・遺伝子解析研究

各共同研究において、本研究所で「ヒトゲノム・遺伝子解析研究」を伴う場合は、採択後、創価大学人を対象とする研究倫理委員会または創価大学生命科学倫理委員会、もしくは両委員会による審査及び承認が必要になります。

(共同研究関係事務)

創価大学 糖鎖生命システム融合研究所 事務室(理工学部事務室内)

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236

TEL:042-691-9400 FAX:042-691-9311

メールアドレス:galsic★≡soka.ac.jp (★≡は@に置き換えて入力してください)